

忍岡小 だより



令和8年2月27日



台東区立 忍岡小学校
Shinobugaoka Elementary School

〒110-0008 東京都台東区池之端2丁目1番22号
TEL : 03-3822-4661 FAX : 03-5685-3591
HP : <http://www.taitocity.net/shinobu-es/>

校長 松田 正昭

忍岡小から世界へ。忍岡小から未来へ。

校長 松田 正昭

校庭の梅の花が満開となり、少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。令和7年度も最終月となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、令和7年度の教育活動に多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、次期学習指導要領の改訂に向けて活発な議論がなされており、昨年9月には、中央教育審議会教育課程企画特別部会から「論点整理」が公表されました。その中には、「予測困難な時代に、労働市場の流動化や就業期間の長期化、マルチステージの人生モデルへの転換が進む中、しなやかに『自らの人生を舵取りできる力』が不可欠となりつつある。また、内なる国際化で人口の多様性が増すとともに、SNSや生成AIの負の側面の影響もあり社会分断の可能性等も指摘される中、デジタル時代に主体的に社会参画する『民主的な社会の創り手』の育成も喫緊の課題である。」との記述があります。生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りできる力を身に付けた民主的で持続可能な社会の創り手を社会全体で育むために、これからも保護者の皆様、地域の皆様と共に、忍岡小学校の教育を充実・発展させてまいりたいと存じます。

さて、令和8年3月24日、今年度の6年生58名が忍岡小学校を巣立ちます。6年生は、創立150周年記念運動会や創立150周年記念児童集会を始め、委員会活動、クラブ活動、たてわり班活動、校旗の掲揚などに責任をもって取り組みました。また、いつでもどこでも爽やかに清々しい挨拶をしていました。常に1年生から5年生までの憧れであり、大きな目標でもありました。特に、令和7年11月22日に挙行された創立150周年記念式典には、学校の代表として5年生と共に参列し、その立派な態度に対して多くの来賓の方々から称賛の言葉をいただきました。学校のリーダーとして、もてる力を十分に発揮してくれた1年間でした。

6年生は令和2年度に入学しましたが、令和2年4月当初は新型コロナウイルス感染症の影響で学校が臨時休業となっており、入学式が挙行できず、6月に分散開催となりました。その後の学校生活も様々な制限がありましたが、決して希望を捨てず、その時点でできることに精いっぱい取り組みました。困難な状況の中でも工夫を重ね、試行錯誤しながら努力してきたことは、一人一人が成長する大きな原動力となりました。

私たちの忍岡小学校は、150年間、多くの皆様に支えられてきた学校です。6年生はまもなくその支える側の一員となります。これからは創立150周年の卒業生として、後輩たちを温かく見守ってもらいたいと思います。忍岡小学校で培った力を自信と誇りにし、自分の力を信じてこれからの人生を歩いてほしいと願っています。忍岡小から世界へ。忍岡小から未来へ。教職員一同、6年生のますますの活躍を願い、いつまでも心から応援しています。